

## 警察署の道場にて

登場人物

男1 (宮崎)  
男2 (佐々木)  
男3  
女1  
記者 (兼ディレクター)  
カメラマン

そこは警察署内の道場であることを想定している。中央に大きく正方形のブルーシートが敷かれていることを想定している。ブルーシートの上には等間隔に女性もの下着が並べられていることを想定している。男2と男3がブルーシートの上で下着の並べ方を吟味している。記者とカメラマンの男はブルーシートの外を迂回しながら、カメラアングルを探っているようだ。全員靴は履いていない。靴は綺麗に道場の入り口に並べられている。たまたまに男2がブルーシートの上から、道場の板の間に出る。その際、男2はブルーシートの内側に対して一礼をする。離れて遠目で並び方を確認したりする。そこから男3に並びの入れ替えなどを指差しで指示したりもする。再びブルーシートの内側に戻る男2。その際も一礼してから上がる。

しばらくそのような様子が続く。  
道場の入り口から男1が入ってくる。男1は道場に一礼して入ってくる。右手に竹刀。左手に面を抱え、道着防具姿を想定する。  
道場の様子に気づきしばし辺りを眺める男1。しばらくしてブルーシートを少し迂回する。

男1に気づいた男2がブルーシートを降り（一礼して）、男1のもとに歩み寄る。

男2 宮崎さん、お疲れ様です

男1 (視線はブルーシートのまま) うん

男1 え。

男1 今日、道場使えないの？

男2 あ、はい。すいません一昨日の事件で押収したやつです。

男2 メディア対応に。

男2 上からは一番広いところ使えって言われて。うちの署、体育館ないから道場でってことになりました。

男1 そうなの。

男2 あ。連絡行ってませんでした？

男1 うん。

男2 今日練習の予定でした？

男1 うん。

男2 大会近いんでしたっけ

男1 うん。

男2 すいません。山城さんの方には連絡しておいたんですけど。山城さんから連絡入ってませんでしたか？

男1 いや。きてない。

男2 そうなんですね。

男2 17時に市内の新聞社と、あともうひとつテレビの取材来るんで。多分18時過ぎくらいまでかかっちゃうかなって感じなんですよ

男2 そっから撤収って感じになりそうなんですけど。はい。

男1 そうなんだ。

男2 まあ。うちでは初めてですからね。

男2 こういふの。

男2 いや自分もニュースとかでは見た事ありますけど。いざこうして目の前で並べてみると

男2 すごいですね。

男2 計118点。5年にわたって犯行を重ねてみたいで。

男1 お前。なんか盛り上がってる。

男2 え。

男2 え。そうすか？

男2 でもすごくないですか。

男1 まあいいんだけど。

男2 あ。これ。ちょっと寄せましょうか。

男1 寄せる？

男2 あの、ブルーシートごとちょっと寄せるんで。3分の1くらいは空けると思うんで

男2 練習できるスペース。

男2 あ。でもあれか。

男2 そうかすみません。スチールは大丈夫かもなんですけど、テレビは動画で押さえると思うんですよね。結構あれですよね。声とか出しますよね。

男2 出しますもんね。あの。気合いみたいな。音的にどうなんすかね。動画だと。

男2 ちょっと聞いてきますね。

男1 佐々木。

男2 はい。

男1 いいよ。

男1 他には連絡回ってたんだろ。一人じゃ稽古になんないから。

男2 ああ。

男2 そうすよね。

男2 あ、ちょっとすみません。

その間記者たちに呼ばれて、話をしていた男3に呼ばれる男2。

男2は記者とカメラマンのもとに。何か要望があったようで、再びブルーシート内に入り（一礼して）位置を調整する。調整が終わると、再びブルーシートを降り、記者たちのもとに。なにか打ち合わせをしている。

その間、男1は眺めながら大きくゆっくりブルーシートを迂回している。

男3は道場から出て行く。

男2が男1のもとに来る。

男2 宮崎さん。

男1 あの。一応聞いてみたんですけど、音的には問題ないみたいなんですよ。同録じゃないみたいなんです。

男1 佐々木さ。

男2 はい。

男1 あそこで一礼するのは何。

男2 え。

男1 お前、ブルーシートに出入りするとき一礼してたろ

男1 あそこで一礼するのは変じゃないか。

男2 すいません。なんとなく

男2 いや。なんか。厳粛な雰囲気っていうか。

男2 あの自分、普段あんまり道場とか入らないから。

男2 なんか神聖な感じがあるなっていうか。そういうのもあって

男1 あそこで一礼するのは変だよ。

男2 でも、宮崎さんも道場入るときは一礼しませんか

男1 それは道場に、だから。

男1 道場に対しての一礼だから。

男2 そうなんですね。

男1 神聖な場所だから。道場は。

男1 パンティーとかブラジャーを並べるところじゃないから。本来。

男2 そうすよね。

男1 だからあそこで一礼は変だよ。

男1 何に一礼してるんだってことになるから

男2 いやでもそれは。道場に

男1 だとしたら道場に入るときでいいんだよ。あそこで一礼は変だよ。

男1 何に一礼してるんだってことになるから

男2 はい。

男2 気をつけます。

男2 あ、あとですね。音なんですけど、大丈夫みたいで。大丈夫っていうか、

男2 あの、もしよければ、映りませんかって。

男1 は。

男2 ディレクターさんが。（記者のこと）

男2 いやなんか臨場感っていうか。そういうのありかもって言ってて。

男2 こう（カメラワークを身振り）で下着越しにから、剣士が見切れる感じ、ありかもって。

男2 それならむしろ同録で回して稽古の音入ってもいいかもって。

男2 どうします。アングル的にはこっちから狙いたいみたいなんであっちに寄せたいみたいなんですけど。

男2 でも、道場的にどうなんですかね。

男1 道場的にってのは何。

男2 上座とか気にされますか？

男2 上座とかありますよね。

男2 道場的に、こういうの上座に寄せるのはまずいとかありますか。だったら逆の方に寄せますし。

男1 まあ。

男1 どうなのかな。

男2 ちなみに上座って

男1 神棚のほうになるかな（入り口と逆の方向）

男2 じゃあ、下座の方に寄せる形で。はい。

記者のもとに行こうとする男2

男1 佐々木。

男2 はい。

男1 いいよ。

男2 え。

男1 寄せなくていいよ。

男1 俺映らないよ。

男2 え。

男2 え。いいんすか。

男2 夜のニュースにはもう流れるみたいですけど。

男2 産経系のニュースで全国で流れますよ。

男1 いいよ。

男2 でも

男1 いいよ。

男1 おかしいだろ。

男1 なんだよ。それ。

男1 押収された下着越しに剣道の稽古って。

男2 いや。

男2 多分その臨場感が逆にありかもってことじゃないですかね。

男1 なんの臨場感なんだよ。

男1 なんの臨場感が増すんだよ。

男2 聞いてきますか？

男1 いいよ。

女1 を連れて男3 が道場に入ってくる

女1は少し迂回して眺めた後、男3に案内されブルーシートに上がる。男3、一礼。それに合わせて女1も一礼

男2 今回の被害に遭われた方です。

男2 盗品の確認をしたいとおっしゃったみたいで。

しばらく見て回る女1。男3と確認をする。ブルーシートを降りる（一礼）

それを見守る男1。女1が男1にも会釈。男1も会釈。  
道場を出て行く女1

男1 しかし。こんな状況で確認させるもんかね。

男2 まあ。ご本人が希望したので。

男2 まあ特殊なケースですからね。

男2 これ。被害者の女性。あの方だけなんです。

男1 ん

男1 え。

男1 どういうこと。

男2 これ。全部あの方のものなんです。

男1 え。

男1 そういうことってあるの。

男2 ないですね。聞いたことないです。

男1 だって5年かけてだろ。

男2 はい。

男1 その間被害届は

男2 出してないんです。

男2 犯人の男のほうにも確認取れました。あの女性宅のベランダからしか盗んでないと供述しています。

男1 そうなの。

男1 え。これ全部。

男2 ええ。

男2 月に1度か2度。5年間かけて

男1 どういうこと

男2 どうなんすかね。

男2 3日前にたまたま男を職質した際に、その日盗難した下着が荷物から出てきまして。

男2 自宅を調べたところこれが出てきて。

男2 お互い面識も一切ないみたいです。

男2 ただ5年間下着を盗み続けた男と、下着を盗まれ続けた女性、ていうだけの関係でして。

男2 まあ5年ですからね。こうして見ると。

男2 感慨深いでしょうね。

男2 女性の方は起訴しないみたいです。

男1 それ。

男1 何。

男2 まあ。詳しいことはまだこれから。

男2 でも

男2 なんか。すごいですよね。

しばらくその場に立って並べられた下着を見ている男1と男2。記者に呼ばれ、その場を離れる男2

男1はしばらくしてその場に立ってブルーシートを見ている。

しばらくして道場を去る男1

男1 深々と一礼をして道場を出る。